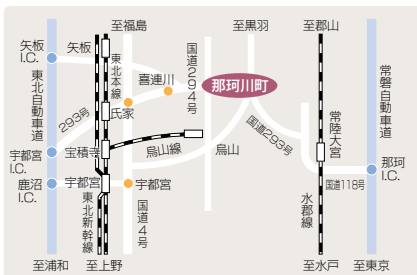


令和3年度 那珂川町馬頭広重美術館 展覧会カレンダー

2021							2021							2021							
4							5							6							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
				1	2	3						1			1	2	3	4	5		
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	
25	26	27	28	29	30		23 ₃₀	24 ₃₁	25	26	27	28	29	27	28	29	30				
7							8							9							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4		
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	
25	26	27	28	29	30	31	29	30	31					26	27	28	29	30			
10							11							12							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
					1	2			1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	
24 ₃₁	25	26	27	28	29	30	28	29	30					26	27	28	29	30	31		
2022							2022							2022							
1							2							3							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
						1			1	2	3	4	5			1	2	3	4	5	
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12	
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19	
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26	
23 ₃₀	24 ₃₁	25	26	27	28	29	27	28						27	28	29	30	31			

■ 企画展 ■ 特別展 ■ 休館日

交通のご案内



公共交通機関をご利用の方は

- JR宇都宮線氏家駅から関東バス「馬頭車庫行き」で約60分「室町(旧馬頭後場前)」下車

お車をご利用の方は

- 東北自動車道宇都宮インターから国道293号で那珂川町へ
- 東北自動車道矢板インターから国道4号→県道74号さくら市喜連川→国道293号で那珂川町へ
- 常磐自動車道那珂インターから国道118号→国道293号で那珂川町へ

毎月第3日曜日は家庭の日

中学生以下のお子様をお連れのご家族は観覧料が無料になります。

■ 企画展観覧料＝大人 500円(450円) 高・大学生 300円(270円)

■ 特別展観覧料＝大人 700円(630円) 高・大学生 400円(360円)

()内は、20名以上の団体料金

※中学生以下は無料 ※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添いの方1名は半額

■ 開館時間＝午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■ 休館日＝月曜日 祝日の翌日(4月30日、及び祝日の翌日が土、日曜日は開館) 年末年始

※展示替え及び空調改修工事のための臨時休館があります。



那珂川町馬頭広重美術館

〒324-0613 栃木県那須郡那珂川町馬頭116番地9 TEL.0287-92-1199 FAX.0287-92-7177

<http://www.hiroshige.bato.tochigi.jp/>



NAKAGAWA-MACHI BATO HIROSHIGE MUSEUM OF ART

令和3年度(2021年) 展覧会のご案内



那珂川町馬頭広重美術館

企画展

4月2日(金)～5月9日(日)

— 国貞・国芳・広重 勢揃 —
歌川派全盛

歌川派は、江戸時代後期から明治時代にかけて大きな勢力を誇った浮世絵師の流派です。歌川豊春に始まり、幕末には名所絵で知られる広重や、武者絵や戯画を得意とした国芳、美人画や役者絵で名を馳せた国貞(三代豊国)などたくさんの優れた絵師を輩出しました。本展では歌川派の全盛期を中心に、歌川派の流れを概観します。「千社詣 洲遊弁財天」歌川国貞(個人蔵)



5月14日(金)～6月13日(日)

企画展

— 小林清親と井上安治 —
**明治を
生きた浮世絵師**

光と影を巧みに表現した浮世絵「光線画」を発表し、明治期に活躍した浮世絵師・小林清親。その画風を受け継いだ弟子・井上安治。幕末・維新期の激動を経て、浮世絵はどのような変化を遂げたのでしょうか。本展では明治を生きた二人の浮世絵師の画業を、時代の面影とともにご紹介します。

「九段坂五月夜」
小林清親



前期:6月19日(土)～7月25日(日)

後期:7月29日(木)～8月29日(日)

特別展

**帰ってきた!
猫じゃ猫じゃ展**

2014年に開催した「福を招く!猫じゃ猫じゃ展」がパワーアップして帰ってきます。美女に甘える猫、子どもと遊ぶ猫、ねずみから蚕を守る猫、踊る猫、化け猫などたくさんの猫たちが広重美術館に勢揃いします。江戸時代や明治時代に描かれた浮世絵や日本各地の猫人形から多彩な猫の世界をお楽しみ下さい。

「荷宝蔵壁のむだ書(黄腰壁)」
歌川国芳(部分・個人蔵)



特別展

前期:9月3日(金)～10月3日(日)

後期:10月8日(金)～11月7日(日)

— 川村清雄
その画業 —

川村清雄(1852～1934)は、明治から昭和にかけて活動した洋画家。清雄は西欧留学時に日本の伝統と美を再認識し、漆や絹など日本美術で使われている素材に油彩画を描くなど、『日本の洋画』を追求し続けました。本展では、その作品や資料から清雄がどのように日本の伝統美を重視した油彩画を描きあげたのかをご紹介します。



「花鳥図」川村清雄(宇都宮美術館蔵)

1月14日(金)～2月13日(日)

企画展

— 浮世絵!
源氏ものがたり —

千年にわたり読み継がれる古典文学の名作『源氏物語』。江戸時代には、柳亭種彦が『源氏物語』を翻案した合巻『修紫田舎源氏』を執筆し、人々を魅了します。本展では『修紫田舎源氏』の挿絵をつとめた歌川国貞(三代豊国)による『今源氏錦絵合』を中心に、源氏物語の世界から着想を得た浮世絵をご紹介します。



「今源氏錦絵合 匂宮 四十二」歌川国貞

企画展

— 能画家・耕漁
揺らめく煌く能の世界 —

江戸時代の浮世絵は石版画や写真の流入により明治末期には次第に衰退していきます。月岡耕漁(1869～1927)は浮世絵の技術を受け継ぎ、能画という新ジャンルを拓きました。耕漁は能画で能そのものを木版画で再現し、金銀摺など豪華に仕上げました。本展では代表作「能楽百番」を中心に耕漁の能の世界をご紹介します。



「能楽百番 春日龍神」月岡耕漁